

報道資料

平成29年4月26日

1 件 名	「チャレンジエコライフやまぐち2017」キャンペーンの実施について
2 日 時	平成29年5月1日(月) ～平成30年3月31日(土)
3 場 所	市内全域
4 内 容	チャレンジエコライフやまぐち2017 地球温暖化対策に係る各種事業を戦略的、体系的に展開し、年間を通じて広く周知することにより市民・事業者の皆様に対して地球温暖化防止等に関する理解、実践を促すとともに、当該取り組みのさらなる機運醸成を目的として、標記キャンペーンを実施いたします。 なお、本年度から新たに市域運輸部門からの温室効果ガス排出削減を主な目的として、自動車から自転車、公共交通機関への乗換えなど“エコな移動”を推進する「スマートムーブ」を取組みに加えており、その取組みの一環として、レノファ山口FCと連携し、ホームゲーム時の大型ビジョンを活用した広報やポスターの掲出等を行うことといたしております。 キャンペーンの詳細につきましては別紙を御覧ください。
5 出 席 者	—
6 問い合わせ	環境部 環境政策課 (担当: 竹内、野村、下山) Tel 083-941-2181



チャレンジエコライフやまぐち2017

本年度も引続き、全市的なエコライフキャンペーンを展開します！

1 概要

地球温暖化の原因である「温室効果ガス」には、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、フロンガスがありますが、二酸化炭素（CO₂）は地球温暖化に及ぼす影響がもっとも大きな温室効果ガスです。日常生活で、電気や化石燃料を使用すれば大量の二酸化炭素が排出されますが、一人ひとりが省エネ・節電に取り組むことにより大きな削減効果が見込まれます。

山口市では、地球温暖化防止の取組みをさらに促進するため、市民・事業者を対象とした普及啓発事業をキャンペーンとして総合的に展開します。

2 実施期間

平成29年5月1日～平成30年3月31日（内容毎に期間の設定あり）

3 実施内容

（1）エコドライブの実践（通年）

やさしい発進を心がける、無駄なアイドリングを止めるなど燃料の節約に努めて10%の燃費向上を目指します。

（2）スマートムーブの推進（通年）

自動車から自転車及び公共交通機関（鉄道、バス）への乗換による温室効果ガスの排出削減に取り組むとともに、「エコ」「健康」「快適」に寄与するライフスタイルの定着を図ります。

また、本年度は、レノファ山口FCと連携し、ホームゲーム来場者に対して大型スクリーン、ポスター等での広報を行うなど普及啓発に取り組めます。

（3）クールビズ、ウォームビズの取組み（クールビズ：5月-10月、ウォームビズ：11月-3月（予定））

夏季の軽装、冬の服装の推進について、市民・事業者等へ取組みを広げることにより、空調設備等に係るエネルギー使用量の削減に取り組めます。

（4）クールシェア、ウォームシェアの利用（クールシェア：7月-9月、ウォームシェア：12月-2月）

市内公共施設や民間事業所等をクール（ウォーム）シェアスポットとして登録し、市民がひとつの場所に集まり、冷房（暖房）をシェア（分かち合う）する取組みを進めることにより、無理のない節電・省エネを実践するとともに、人と人との交流による、まちの賑わいの創出を図ります。

(5) 緑のカーテンの生育 (5月-9月)

見た目にも涼しく、夏の日差しを遮り、室温が3℃くらい下がるといわれている「緑のカーテン」について、緑のカーテンコンテストを開催するとともに、市有施設での取り組みを継続し、市民・事業所等への普及拡大を図ります。

(6) ライトダウンキャンペーンへの参加 (前期：6月下旬-7月上旬、後期：12月)

県が主催する「ぶちエコやまぐち～CO₂削減県民運動～ライトダウンキャンペーン」に合わせて、夜間の屋外照明施設や家庭の不要な電気の消灯を呼びかけます。

◎重点取組日：6月21日(夏至)、7月7日(クールアースデー)、12月21日(冬至)

(7) 環境川柳コンテストの実施 (11月中旬-1月)

市民を対象とした環境川柳コンテストを開催し、環境問題をより身近に感じ、考える機会の創出を図ります。

(8) エコワットの貸し出し (通年)

家庭等のコンセントにつなぐだけの簡易型使用電力量表示器「エコワット」を貸し出し、市民の節電意識の向上を図ります。

4 周知方法等

市報、市ウェブサイト、各種イベントでの啓発、報道への情報提供など